



2012年7月発行

県議会の開催 (6月12日から7月6日まで)

東日本大震災からの復興に関し、個人県民税均等割の税率を引き上げる条例改正案などが可決されました。

本会議での質問のポイント

●平成23年度の一般会計の決算見込みは54億円程度の黒字確保

震災からの復旧・復興のための支出や県税収入の減少などにより、当初は57億円の財源不足が予想されていました。しかし、徹底した執行時の経費節減や人件費・社会保障費の確定に伴う支出不要などにより、54億円程度の黒字確保ができる見込みとなりました。

●県の放射性物質除染プラン

子どもの利用が多い県立学校等46施設を優先的に実施し、今年度中の終了を目途に進行中です。特別支援学校は、9月末の除染終了を予定しています。

●農林水産物の放射性物質対策

安全確保のため、適切なモニタリング検査の実施と放射性物質の低減対策に取り組んでいます。具体的に、本年4月からの新基準に対応し、放射性物質の影響を受けやすい品目や主要産地に重点を置くなどの検査体制を強化しています(検査結果は県のホームページで公表)。また、生産現場では、水稻やしいたけなど、生産段階における放射性物質の低減技術の開発と普及に取り組んでいます。

●浄水場におけるホルムアルデヒド検出問題への対応

県は、原因物質の排出規制を国に要望しました。また、水道事業体間での迅速な情報共有体制の整備と、ホルムアルデヒドの除去に効果が見られた高度浄水施設の順次導入を進めています。

●千葉県地域防災計画の見直し

「命を守る」「生き残る」ための対策を最優先にします。自助・共助・公助が一体となった地域防災力の向上、津波浸水予測図の作成や津波防護施設の整備などの津波対策の推進、液状化しやすさマップの作成やライフライン施設などへの液状化対策、官民連携による物流体制の確保などの支援物資の供給体制の整備などに取り組みながら計画全般の見直しを行っています。

※埼玉県の熊谷スポーツ公園視察にて。陸上競技場のスタンド下に防災倉庫が設けられておりスペースの使い方が参考になります。



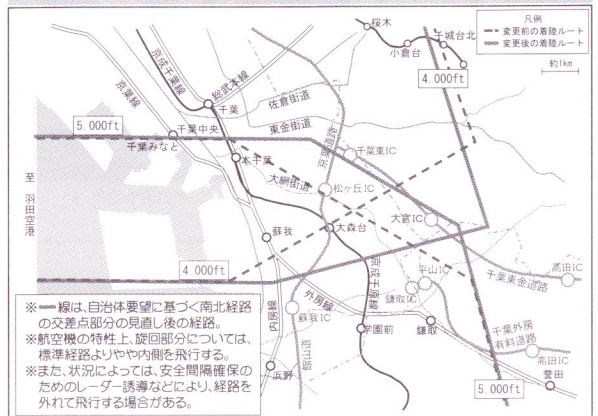
人口減少問題

昨年1年間で本県の人口は1万人減りました。東日本大震災及び原子力発電所事故が大きく影響したと考えられていますが、人口減少は、少子高齢化と相まって本県の経済活力低下につながる深刻な問題です。これを受け、県は4月に千葉県人口動態分析検討会議を設置しました。8月末を目途に分析結果がまとめられ、今後の対策を進めていきます。

進展がありました① 航空機騒音の軽減策の実施

平成24年2月9日以降、南風好天時における羽田空港に向けて北側から飛んでくる飛行機と南側から飛んでくる飛行機の交差点が、千葉市緑区の東山科町・平山町近辺へと変更となり、航空機騒音に関する多くの苦情が県市に寄せられています。この問題は前議会で取りあげましたが、この度、平成24年8月23日から平成24年11月14日までの期間、試験的に飛行高度の引き上げが行われます。現状5000フィート(約1500メートル)とされている南側からの飛行ルートについて、さらに**1000フィート(約300メートル)~2000フィート(約600メートル)**の高度の引き上げがされることになり、相当程度の騒音軽減が期待されます。今後も、更なる騒音軽減に向けた取り組みを行っていきます。

南風好天時・標準の着陸ルート[新旧対照図]



進展がありました② 立地企業補助金の一部返還とルール確立

操業約6年で茂原の液晶パネル工場から撤退したパナソニックに対し、県が支出した20億3000万円の立地企業補助金の一部返還を求めた問題に関し、パナソニックから**補助金のうち3億4000万円が返還**されました。また、前議会において、誘致企業が短期に撤退する場合における補助金の一部返還ルールを確立するように求めてきましたが、そのルールが創設されました。今後、立地企業補助金を受けた企業は、10年間の操業義務が課され、**10年以内に事業を中止又は廃止した場合は、操業期間に応じて補助金を返還**することになります。

平成24年度のちば中学生県議会の開催

6月12日の午後開催されました。県内各地域から選ばれた中学生は、執行部に対し、防災マップの作成や自然保護への取り組みなどをテーマに、立派に質問をしました。子どもたちが議員の仕事や県政を実感できるとも良い機会だと思います。



※中学生県議会開催の様子

文教常任委員会関係

通学路の安全対策

館山市で起きた児童の登校時の交通事故を受け、県教育委員会は、市長村教育員会に対し、警察、道路管理者と連携・協働した**通学路の安全点検を8月末までに実施**するように指導しました。今後においても、関係部局や県警察本部と連携し、児童生徒の交通安全対策を強化していきます。

10月21日(日)は「ちばアクアラインマラソン」

1万5000人のランナーと約3500人の地元ボランティア等の支援の下で開催されます。半島である千葉県の大切な魅力発信の一つです。みんなで盛り上げましょう!

発行所: 関 政幸 政務調査事務所
 住 所: 千葉市緑区あすみが丘3-51-10
 tel.043-295-1011 fax.043-295-0600
 ホームページ: <http://www.seki-masayuki.com>

※ネット検索
 関まさゆき 千葉
 でヒット。



千葉県議会議員
 関 政幸 プロフィール
 ●1979年生まれ
 ●土気南中学校卒 ●千葉東高校卒
 ●早稲田大学商学部卒 ●弁護士

県政に対する皆様のご意見・ご要望をお聞かせください!